

安全上の注意

安全に使用していただくために下記の事項を必ずお守りください。

室内用収納用品

左記以外の用途には使用しないでください。

警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

- 本品は家庭用です。業務用には使用しないでください。
- 火気や暖房器具のそばでは使用しないでください。火災や、やけど、製品の変形のおそれがあります。
- 必ず水平で安定した場所に設置してください。
- お子さまがいたずらしないよう注意してください。
- 乗るなどの無理な力をかけないでください。

注意

誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生するおそれがある内容を示しています。

- 耐荷重以上のテレビやものを載せたり、天板より大きなテレビを載せたりしないでください。
- 各種コード類を挟まないでください。
- 移動する際は、載せてあるものをすべておろし、引きずらないよう持ち上げて移動してください。
- フローリングの床など傷つきやすい床面での使用は、床の傷、へこみなどの原因となりますので十分注意してください。
- 必ず耐荷重以内で使用してください。
- 使用しているうちにねじにゆるみが発生し、ぐらつくことがありますので定期的に締め直してください。
- 腐食やかび・変形・変色の原因となりますので、以下のことに注意してください。
 - ・直射日光の当たる場所や、高温多湿になる場所に長時間置かないでください。
 - ・水分、油、洗剤などが付着した場合は、素早く拭き取ってください。
 - ・濡れたものや熱いものを置かないでください。
 - ・シール、テープなどを貼らないでください。
- 地震などによる転倒防止のため、壁などに固定金具や固定部材で固定することをおすすめします。
- 木材の接着剤に含まれる有機溶剤やホルムアルデヒドが残っていることがあります。においが気になるときは、換気をよくして使用してください。
- 天災地変や、不当な修理・改造による事故・破損に対する補償はいたしかねます。
- 製品および梱包材を廃棄される際は、お住まいの自治体の取り決めにしたがって処理してください。

お手入れの方法

長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。

- 汚れが取れにくいときは、薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いたあと、洗剤が残らないように固く絞った布などで水拭きしてください。
- アルコール、ベンジン、漂白剤、みがき粉などは使用しないでください。

仕様

| | |
|----------|------------------------------|
| 品番 | ETVB-9315 |
| 製品サイズ(約) | 幅938(938~1546)×奥行404×高さ392mm |
| 主要材質 | プリント紙化粧繊維板、パーティクルボード |
| 耐荷重(約) | 天板:40kg、引出し(1個あたり):7kg |

※耐荷重は測定値であり、保証値ではありません。
※商品の仕様は予告なく変更することがあります。

(販売元)

株式会社オヤマ 0120-935-335

オヤマコール 受付時間 9:00~12:00
13:00~17:00(土、日、祝祭日は休み)

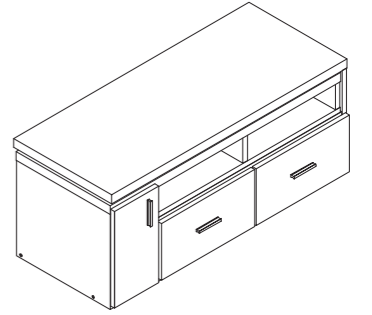
MADE IN MALAYSIA
270121-RKK-GRJ-01



伸縮テレビ台 ETVB-9315

このたびは、お買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。
また、取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

取扱説明書



組み立て上の注意

■接着部分・連結部分について

1 ダボ部分の接着

- ダボに塗る
- 穴に入れる

接着は指示通り行ってください。

2 締めつけピン

⊕ドライバーで垂直に締め込んでください。

この位置で締めるのをやめてください。

2人以上での組み立てをおすすめします。

■必要工具

- ⊕ ドライバー (サイズ:2番)
- 🔑 ゴムハンマー

⚠ 注意

インパクトドライバーは使用しないでください。破損するおそれがあります。

パーツリスト

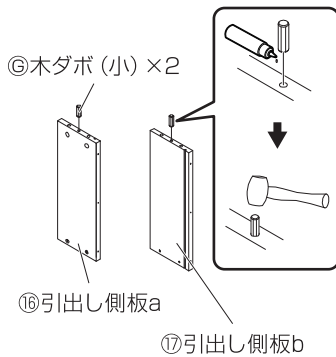
- ①側板a×1
- ②側板b×1
- ③天板a×1
- ④底板a×1
- ⑤天板b×1
- ⑥仕切板a×1
- ⑦側板c×1
- ⑧仕切板b×1
- ⑨天板c×1
- ⑩底板b×1
- ⑪底板c×1
- ⑫仕切板c×2
- ⑬扉×1
- ⑭引出し前板(左)×1
- ⑮引出し前板(右)×1
- ⑯引出し側板a×2
- ⑰引出し側板b×2
- ⑱引出し背板×2
- ⑲引出し底板×2
- ⑳背板(大)×1
- ㉑背板(小)×1
- ㉒補強板×1
- ㉓接着剤×2
- ㉔ねじa×26
- ㉕目隠しシール×12
- ㉖背板止め×6
- ㉗ねじb×6
- ㉘木ダボ(大)×3
- ㉙木ダボ(小)×25
- ㉚締め付けピン×22
- ㉛締め付けドラム(大)×14
- ㉜締め付けドラム(小)×8
- ㉝ヒンジ×2
- ㉞ねじc×8
- ㉟取っ手×3
- ㊱ボルトa×6
- ㊲ねじd×24
- ㊳レンチ×1
- ㊴ボルトb×1
- ㊵ねじe×6
- ㊶レールa-1×2
- ㊷レールb-1×2
- ㊸レールa-2×2
- ㊹レールb-2×2

組み立てかた

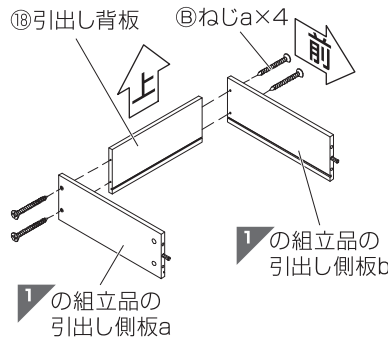
- 組み立ては平らな場所で、床などに傷がつかないように段ボールなどを敷いて行ってください。
- 設置場所の近くで組み立てることをおすすめします。
- 部品は正確に取り付けてください。

■引出しの組み立てかた

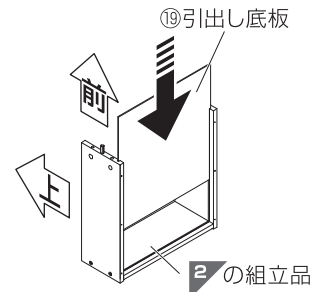
- 1** ⑥木ダボ(小)を
⑯引出し側板aと
⑰引出し側板bに
取り付ける(各2組)



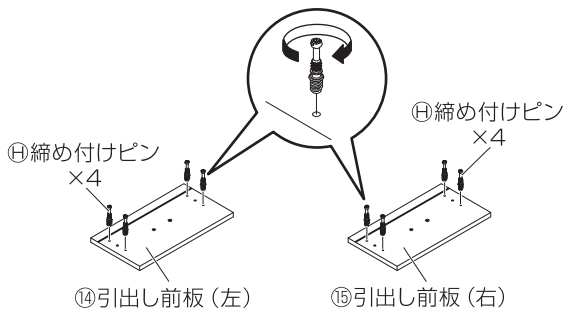
- 2** ①の組立品を⑧ねじで
⑱引出し背板に取り付ける
(2組)



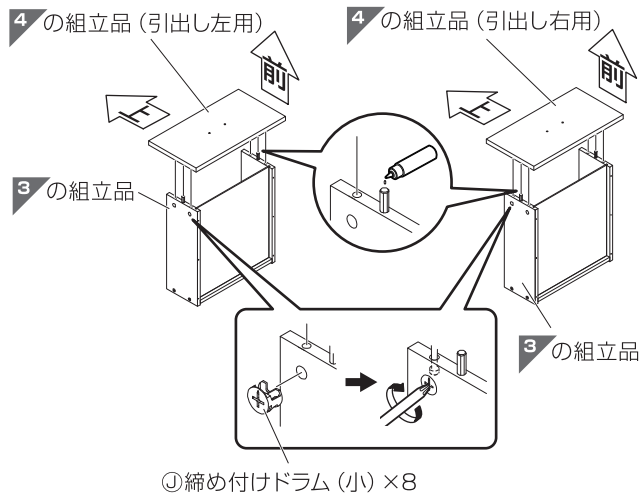
- 3** ⑲引出し底板を
②の組立品の溝に
沿って差し込んで
取り付ける(2組)



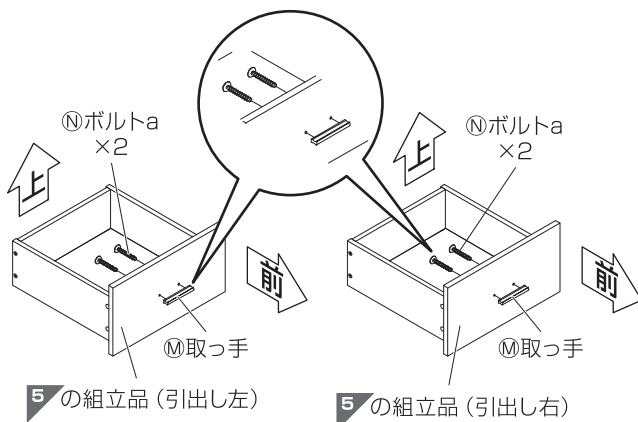
- 4** ●⑨締め付けピンを⑭引出し前板(左)
に取り付ける(引出し左用)
●⑨締め付けピンを⑮引出し前板(右)
に取り付ける(引出し右用)



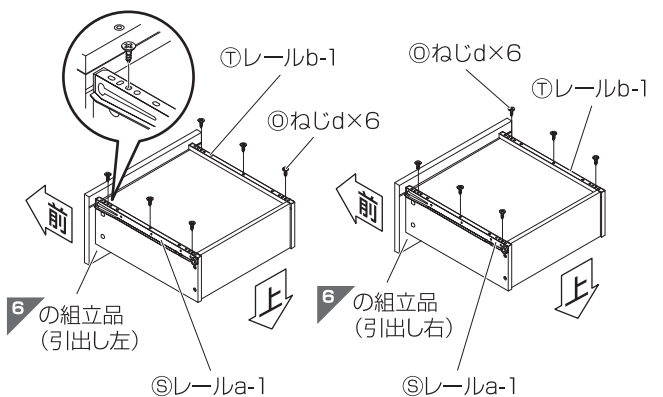
- 5** 下図のように⑩締め付けドラム(小)を差し入れ、
④の組立品を③の組立品に取り付ける



- 6** ⑭取っ手を⑮ボルトaで⑤の組立品に
取り付ける

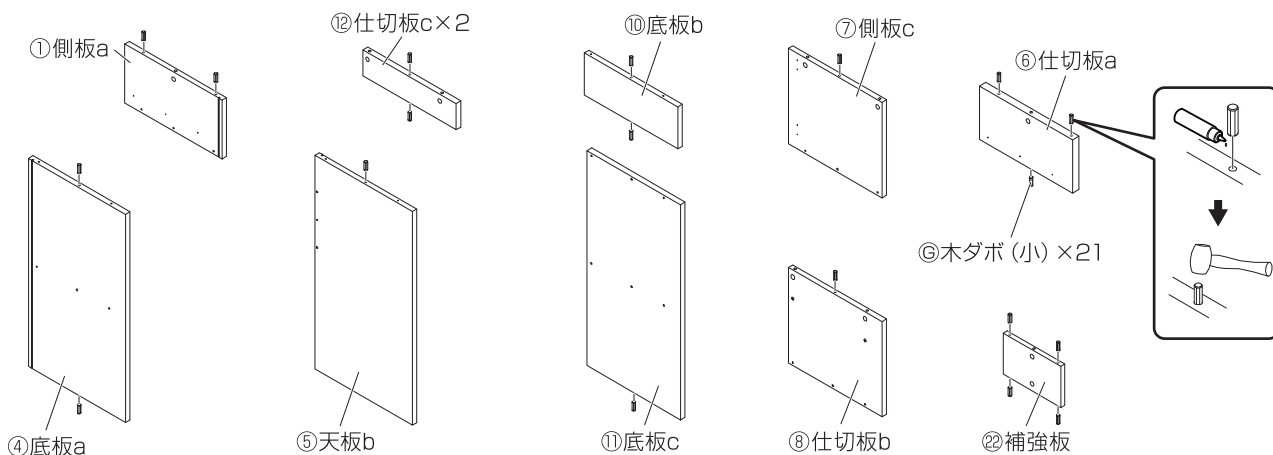


- 7** 下図のようにレール(a-1、b-1)を⑧ねじで
⑥の組立品に取り付ける

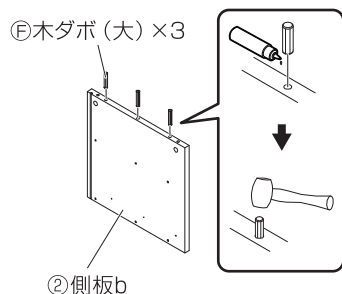


■本体の組み立てかた

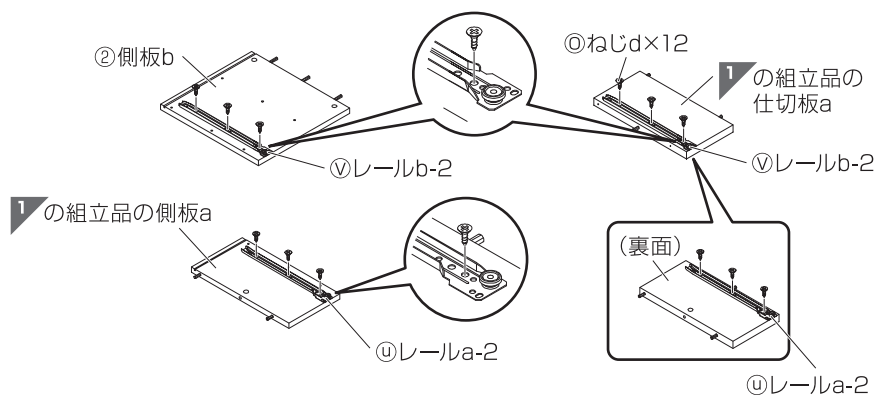
1 ㊸木ダボ(小)を側板(a、c)、仕切板(a、b、c)、底板(a、b、c)と㊵天板b、㊹補強板に取り付ける



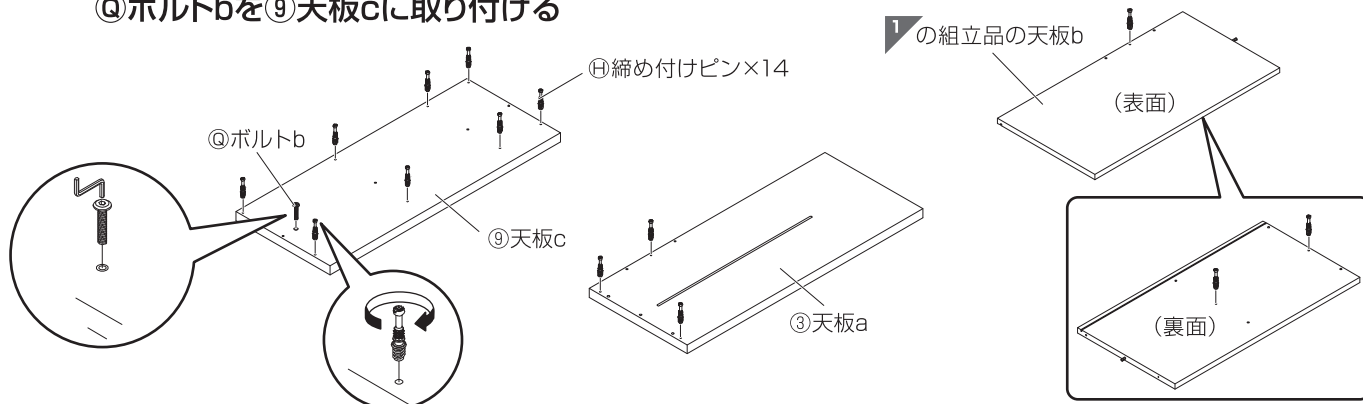
2 ㊾木ダボ(大)を㊲側板bに取り付ける



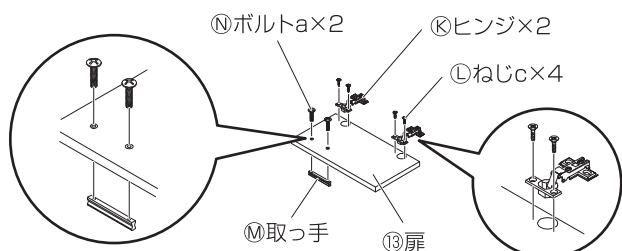
3 下図のようにレール(a-2、b-2)を㊿ねじdで1の組立品の側板a、仕切板aと㊲側板bに取り付ける



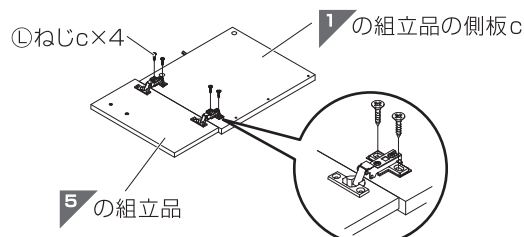
4 下図のように㊿締め付けピンを㊻天板a、㊼天板cと1の組立品の天板bに取り付け、㊿ボルトbを㊼天板cに取り付ける



5 下図のように㊿取っ手を㊿ボルトaで、㊿ヒンジを㊿ねじcで㊼扉に取り付ける

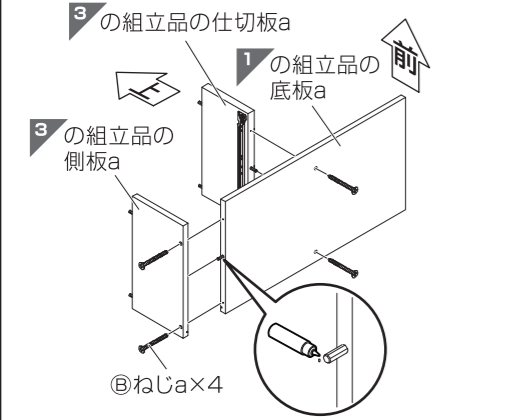


6 5の組立品を㊿ねじcで1の組立品の側板cに取り付ける

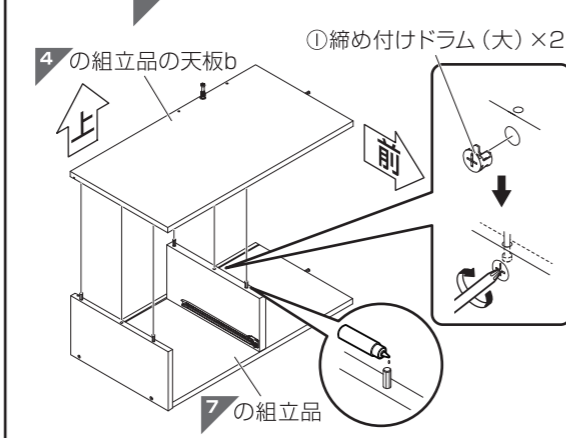


■ 本体の組み立てかた つづき

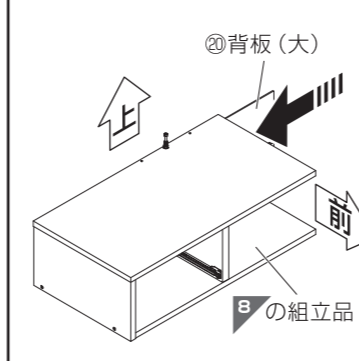
7 下図のように**3**の組立品の側板aと仕切板aを**㊸**ねじaで**1**の組立品の底板aに取り付ける



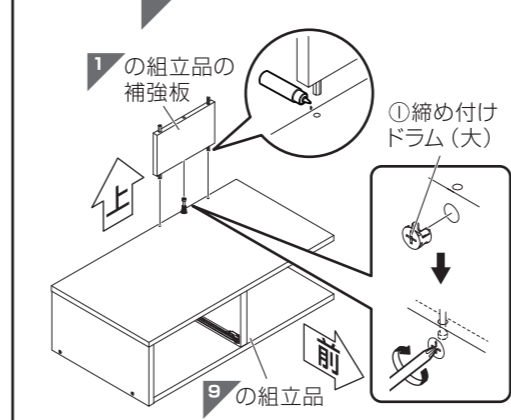
8 下図のように**①**締め付けドラム(大)を差し入れ、**4**の組立品の天板bを**7**の組立品に取り付ける



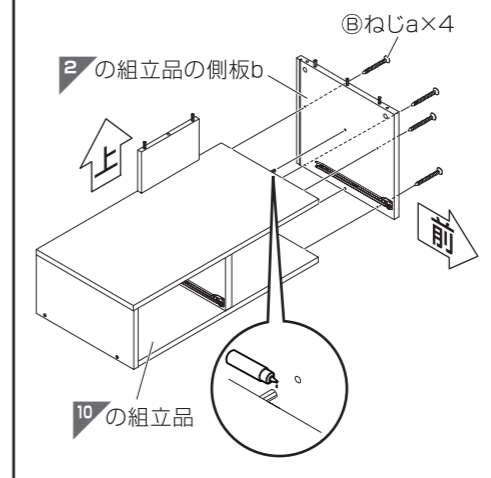
9 下図のように**②**背板(大)を**8**の組立品に差し込んで取り付ける



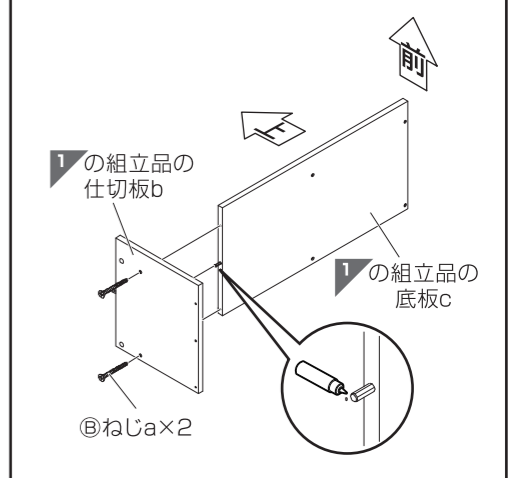
10 下図のように**①**締め付けドラム(大)を差し入れ、**1**の組立品の補強板を**9**の組立品に取り付ける



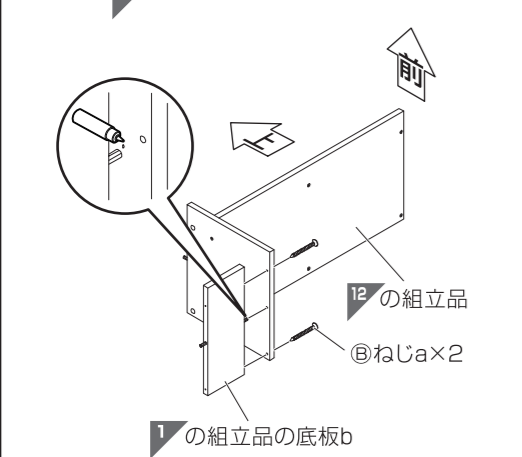
11 **2**の組立品の側板bを**㊸**ねじaで**10**の組立品に取り付ける



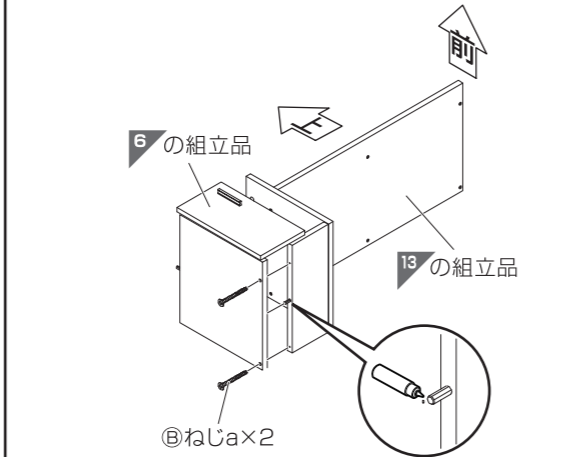
12 **1**の組立品の仕切板bを**㊸**ねじaで**1**の組立品の底板cに取り付ける



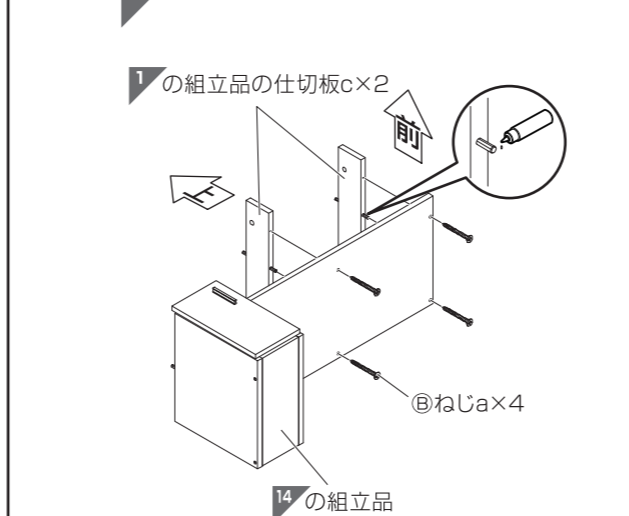
13 下図のように**1**の組立品の底板bを**㊸**ねじaで**12**の組立品に取り付ける



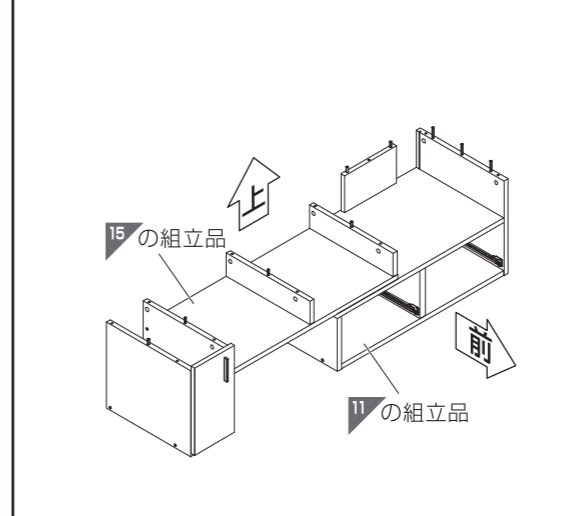
14 下図のように**6**の組立品を**㊸**ねじaで**13**の組立品に取り付ける



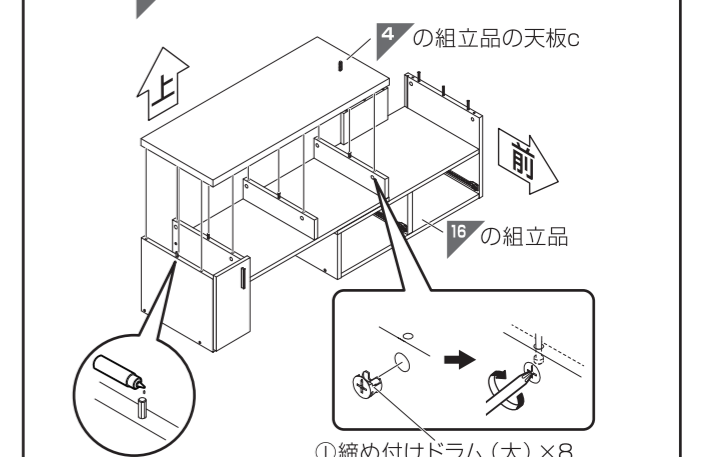
15 **1**の組立品の仕切板cを**㊸**ねじaで**14**の組立品に取り付ける



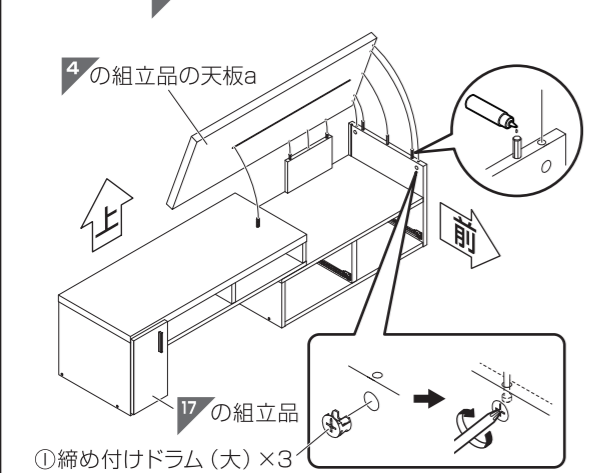
16 **15**の組立品を**11**の組立品に載せる



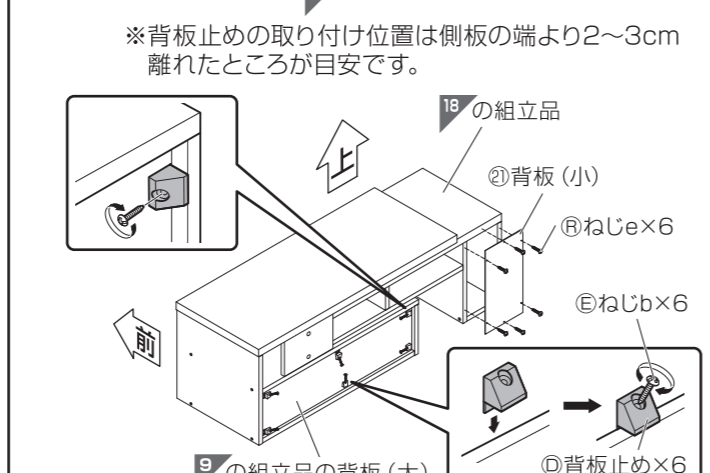
17 下図のように**①**締め付けドラム(大)を差し入れ、**4**の組立品の天板cを**16**の組立品に取り付ける



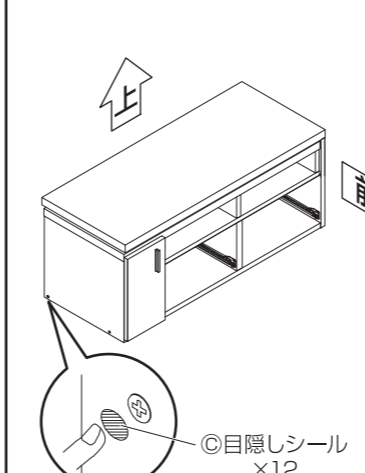
18 下図のように**①**締め付けドラム(大)を差し入れ、**4**の組立品の天板aを**17**の組立品に取り付ける



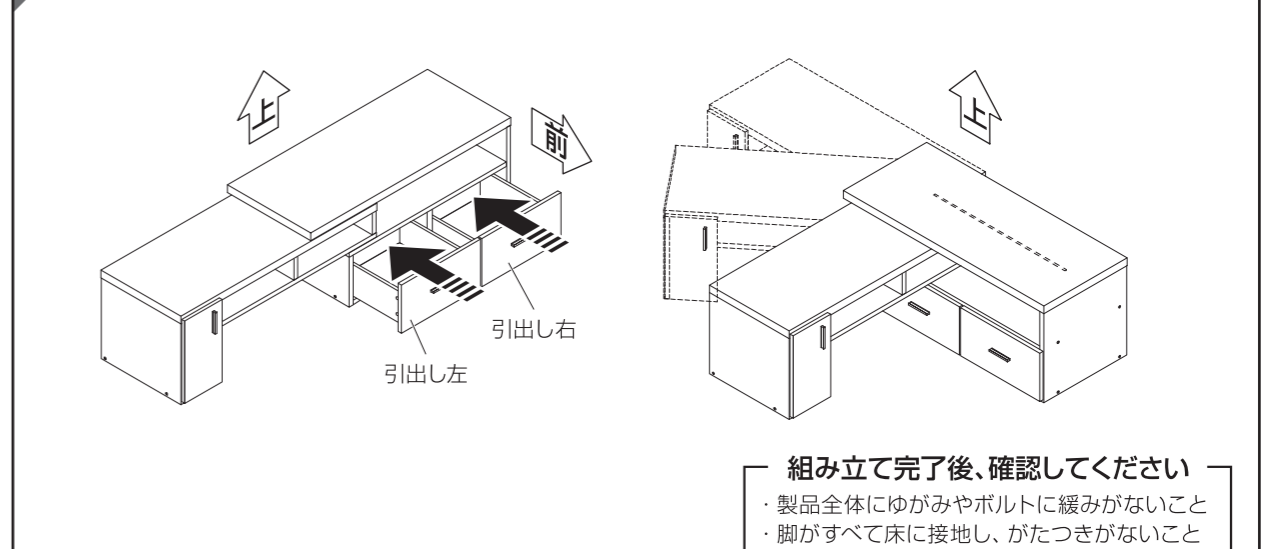
19 下図のように**9**の組立品の背板(大)を**㊸**背板止めと**㊸**ねじbで固定し、**㊹**背板(小)を**㊸**ねじeで**18**の組立品に取り付ける



20 **㊸**目隠しシールを**19**の組立品に貼り付ける



21 引出し(左、右)を取り付けて完成
※ボルトを軸にして左右にスライドしたり、回転したりすることができます。



組み立て完了後、確認してください
・製品全体にゆがみやボルトに緩みがないこと
・脚がすべて床に接地し、がたつきがないこと